

報告第 17 号

公益財団法人市川市文化振興財団の令和 2 年度決算及び令和 3 年度事業計画に関する報告について

地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 243 条の 3 第 2 項の規定により、公益財団法人市川市文化振興財団の令和 2 年度決算及び令和 3 年度事業計画を別添のとおり報告する。

令和 3 年 6 月 11 日提出

市川市長 村 越 祐 民

令和 2 年度
事業報告・決算書

第 3 7 期
自 令和 2 年 4 月 1 日
至 令和 3 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 市川市文化振興財団

公益財団法人 市川市文化振興財団

令和２年度 事業報告

公益財団法人市川市文化振興財団は、市民の文化芸術の普及及び向上のため、市民の文化芸術活動を支援し、もって地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として事業を実施した。

令和２年度は文化会館が開館３５周年を迎える年となったが、新型コロナウイルス感染症流行により文化芸術活動にとって大変厳しい環境となった。

新型コロナウイルス感染症対策のため当財団で管理する施設を市の管理する施設と歩調を合わせ令和２年２月２８日から同年５月３１日まで、そして令和３年１月８日から同年３月２１日までの期間を貸出中止にした。

このような状況のため「松竹大歌舞伎」「東京フィルハーモニー交響楽団」「鈴木雅之コンサート」「宝塚歌劇 雪組公演」「高橋真梨子コンサート」「千葉交響楽団鑑賞会」「いちかわ未来の画家コンクール」等の事業を中止とした。

しかしながら、そのような状況においても文化芸術に触れる機会を提供すべく、感染症対策を充分施したうえで、人気公演の「さだまさしコンサート」「海宝直人コンサート」を実施した。さらに、ホールの空き日を利用して市民の方に大ホールでのピアノ演奏の機会を提供する「大ホールでピアノを弾いてみませんか?」、市内で活躍するアーティストの活動の機会を拡充し市民が文化芸術に触れる環境をつくることを目的とした「アーティストバンク事業」、市川市と協働で音楽を通じて人と人のつながりを生み出す目的の「新庁舎でベーゼンドルファーを弾いてみませんか?」といった新規事業を実施した。

行徳公会堂では、人気の「行徳名人会」や「金管トップアーティストによるブラスでオペラ」などを実施した。芳澤ガーデンギャラリーにおいては、開催時期を変更して「柚木沙弥郎 絵本の仕事」展を実施した。

令和２年１０月以降の文化会館大規模改修工事を受け、外部施設を使用して「ママも楽しい０歳からコンサート」(於：グリーンスタジオ)、「サテライト事業コンサート」(於：山崎製パンクリエイションセンターＬＬＣホール、市内保

育園、市内幼稚園）等の事業を実施した。

また、文化に興味・関心を持つ市民が文化事業に企画の段階から携わることによって、地元の文化芸術を身近に感じてもらい、文化に対する意識を高めることを目的とする「市民文化サポーター事業」においては、登録期別で活動していた音楽部門を合同での活動に改め、美術部門では従来文化会館で実施していた事業を他施設で実施できるように対処した。今後の活動を見据えて、新規サポーター募集についても検討した。

当財団の事業は公益法人認定の要件に合わせて以下のように分類される。

1 公益目的事業	(1) 文化芸術活動に資する施設の管理及び運営	
	(2) 文化芸術の鑑賞の機会の提供	(ア) 主催事業
		(イ) 共催事業
		(ウ) 受託事業
		(エ) 後援事業
	(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供	
2 収益その他事業	(4) すぐれた文化芸術の顕彰及び担い手の育成	
	(1) 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売	
	(2) 公益目的事業以外への施設の貸与	
3 法人運営	(3) 友の会事業	

このうち、公益認定を取得・維持するための要件の一つとして、公益目的事業の割合が50%を超えることが要求される。

令和2年度の当該の割合は、75.4%（前年度83.0%）であり要件を満たしている。

以下、それぞれの事業について詳細を報告する。

1 公益目的事業（地域の文化芸術振興を図る事業）

公益目的事業は、指定管理者としての施設の管理運営のうち、公益目的にかかる使用に供する施設などの貸出、財団としての自主事業、共催事業、受託事業、後援事業で構成されている。

また、学校や公共施設等に出かけて実施するサテライト事業活動も公益目的事業となる。

（1）文化芸術活動に資する施設の管理及び運営

市川市から指定を受けた指定管理者として、文化会館、行徳公会堂、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーの施設の管理・運営を行った。いずれの施設も指定管理期間は、平成31年4月1日から令和6年3月31日までの5年間である。

平成26年度に利用料金制度を導入して以来、ホール等では直前割引や複数日利用割引といったサービスを展開し、当財団公式Webサイト等でPRするとともに、利用者へはメールで空き状況の案内を発信してきた。さらに平成29年度より、会議室・練習室などを民間の検索性数の高い施設案内サイト等に登録し、引き続き利用促進に努めた。

文化会館は令和2年10月から令和4年3月まで大規模改修工事のため休館となっている。

施設の利用の大部分は文化芸術にかかる利用、あるいは不特定多数に開かれた催し等の利用であり、公益目的事業にかかる利用とみなされるが、それに該当しない利用、また駐車場の利用等は公益目的事業とはみ

なされず、これらの利用にかかる施設の管理は公益目的外（収益事業等）に区分した。

令和２年度における、当財団が管理する施設の利用のうち、公益目的事業にかかる利用と公益目的外の利用との比率は概ね７４対２６となっている。

なお、両者を合わせた各施設の利用状況及び施設管理に必要な委託状況は、以下のとおりである。

○文化会館

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
大ホール	午前	１０５日	５１日	４９％	１０，９０４人 （２３８，３６３人）
	午後	１０６日	５４日	５１％	
	夜間	１０６日	４９日	４６％	
小ホール	午前	１０１日	２６日	２６％	３，４１３人 （４８，２８５人）
	午後	１０１日	２９日	２９％	
	夜間	１０１日	２０日	２０％	
展示室	午前	１１４日	４３日	３８％	２，８５５人 （２９，１６１人）
	午後	１１４日	４４日	３９％	
	夜間	１１４日	４１日	３６％	
大会議室	午前	１０８日	３４日	３１％	１，８３７人 （２６，８７１人）
	午後	１０８日	３３日	３１％	
	夜間	１０９日	２７日	２５％	
第１会議室	午前	１１５日	３６日	３１％	４２３人 （３，２０７人）
	午後	１１５日	４６日	４０％	
	夜間	１１５日	２３日	２０％	
第２会議室	午前	１１５日	２１日	１８％	４３６人 （２，９９７人）
	午後	１１５日	２９日	２５％	
	夜間	１１５日	１５日	１３％	
第３会議室	午前	１１５日	５０日	４３％	１，２５６人 （５，８１１人）
	午後	１１５日	６８日	５９％	
	夜間	１１５日	３７日	３２％	
第４会議室	午前	１１５日	４７日	４１％	１，１６５人 （５，８１８人）
	午後	１１５日	７７日	６７％	
	夜間	１１５日	２４日	２１％	
第５会議室	午前	１１５日	３６日	３１％	１，６７３人 （１０，５４５人）
	午後	１１５日	４８日	４２％	
	夜間	１１５日	１７日	１５％	

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
第1練習室	午前	114日	54日	47%	1,692人 (10,824人)
	午後	114日	50日	44%	
	夜間	114日	64日	56%	
第2練習室	午前	114日	53日	46%	851人 (5,116人)
	午後	113日	63日	56%	
	夜間	114日	30日	26%	
第3練習室	午前	114日	75日	66%	993人 (5,873人)
	午後	114日	60日	53%	
	夜間	114日	66日	58%	
和室	午前	115日	36日	31%	634人 (4,358人)
	午後	115日	49日	43%	
	夜間	115日	1日	1%	
茶華道室	午前	115日	12日	10%	73人 (1,290人)
	午後	115日	12日	10%	
	夜間	115日	0日	0%	
計					28,205人 (398,519人)

() 前年度の数値

施設管理に関する業務の委託

施設管理業務委託・清掃管理業務委託・警備保安管理業務委託・

舞台管理業務委託の常駐業務のほか保守点検等の業務委託 26件

○行徳公会堂

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
ホール	午前	185日	71日	38%	9,845人 (40,202人)
	午後	179日	60日	34%	
	夜間	194日	39日	20%	
平土間	午前	114日	2日	2%	138人 (103人)
	午後	119日	4日	3%	
	夜間	155日	3日	2%	
大会議室	午前	198日	106日	54%	7,160人 (19,607人)
	午後	207日	80日	39%	
	夜間	208日	67日	32%	
会議室1	午前	92日	59日	64%	2,002人 (3,123人)
	午後	127日	78日	61%	
	夜間	141日	49日	35%	

	区分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
会議室 2	午前	9 2 日	3 9 日	4 2 %	1, 2 6 1 人 (2, 2 2 4 人)
	午後	1 2 7 日	5 3 日	4 2 %	
	夜間	1 4 1 日	1 3 日	9 %	
会議室 3	午前	9 2 日	5 3 日	5 8 %	1, 5 3 9 人 (2, 3 5 1 人)
	午後	1 2 7 日	6 8 日	5 4 %	
	夜間	1 4 1 日	1 5 日	1 1 %	
計十					2 1, 9 4 5 人 (6 7, 6 1 0 人)

() 前年度の数値

施設管理に関する業務の委託

警備保安管理業務委託・舞台管理業務委託・清掃管理業務委託の

常駐業務のほか保守点検等の業務委託 9 件

○芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリー

区 分	開館日数	利用日数	利用率	利用者数
芳澤ガーデン ギャラリー	2 2 0 日	1 4 2 日	6 5 %	1 1, 5 0 9 人 (2 4, 4 4 8 人)
木内ギャラリー	1 8 8 日	5 0 日	2 7 %	2, 1 3 5 人 (6, 3 9 7 人)
計十				1 3, 6 4 4 人 (3 0, 8 4 5 人)

() 前年度の数値

施設管理に関する業務の委託

芳澤ガーデンギャラリー

警備保安管理業務委託・樹木管理業務委託等 1 0 件

木内ギャラリー

警備保安管理業務委託・清掃業務委託等 4 件

以上の指定管理のほかに、市川市が所有する文化資産である郭沫若記念館、清華園の施設管理業務を受託した。

(2) 文化芸術の鑑賞の機会の提供

ア 財団主催事業

市民が地元で楽しめる本格的な公演事業の実施を目指した。

指定管理者として管理している施設を中心に、それぞれの施設の特質や地域性、周辺環境などを生かした事業を企画し実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止公演が多い中、人数制限をしながらも定番となっている「さだまさしコンサート」「海宝直人コンサート」といった人気公演の招致に努めた。

展示部門では、芳澤ガーデンギャラリーで、「柚木沙弥郎 絵本の仕事」展を開催した。文化会館の改修工事期間中は、市の施設等を利用し実施した。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	開館 35 周年記念事業 松竹大歌舞伎	5月3日	文化会館 大ホール	※公演中止
2	宝塚歌劇 雪組公演	5月9日	文化会館 大ホール	※公演中止
3	行徳名人会	5月28日	行徳公会堂 ホール	※前年度振替事業 ※公演中止
4	鈴木雅之 コンサート	6月17日	文化会館 大ホール	※4月から延期 ※公演中止
5	高橋真梨子 コンサート	6月20日	文化会館 大ホール	※公演中止
6	柚木沙弥郎 「絵本の仕事」展	6月23日 ～8月16日	芳澤ガーデ ンギャラリー	人気絵本作家の展示 ※会期を変更し実施
7	三浦一馬 キンテート	7月4日	文化会館 大ホール	※公演中止
8	おやこ寄席 落語体験講座	7月26日	行徳公会堂 大会議室	親子で楽しむ落語体験講座
9	演劇「ウラシマコタ ロウ」	8月22日	文化会館 小ホール	「浦島太郎」を現代版としてアレンジした演劇公演
10	こども向け映画 「ガリバー旅行記」	8月29日	行徳公会堂 ホール	※上映中止
11	友の会感謝コンサート 小曾根真コンサート	9月4日	文化会館 大ホール	小曾根真コンサート ※前年度振替事業
12	さだまさし コンサート	9月9日	文化会館 大ホール	さだまさしコンサート

No.	事業名	公演日	場所	内容
13	海宝直人 コンサート	9月11日	文化会館 大ホール	海宝直人コンサート
14	開館 35 周年記念事業 指揮者バッティ ストーニ&東京フィル in Ichikawa	9月30日	文化会館 大ホール	※公演中止
15	金管トップアーティ ストによる ブラスでオペラ	12月13日	行徳公会堂 ホール	N響、日本フィル、読響等各 交響楽団のトップを担うア ーティストによるアンサン ブル公演
16	ローマ・イタリア 管弦楽団	1月16日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
17	川井郁子 名曲コンサート	3月4日	行徳公会堂 ホール	※6月から延期 ※公演中止
18	岡本真夜 コンサート	3月13日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
19	行徳名人会	3月23日	行徳公会堂 ホール	柳家喬太郎、春風亭一之輔 ほか
20	市川寄席	年2回	文化会館 大会議室	真打による寄席公演 ※1回は公演中止
21	小島貞二記念 寄席清華亭	年4回	清華園	若手噺家による公演 ※2回は公演中止
22	芳澤ジャズ コンサート	10月	芳澤ガーデ ンギャラリー ー	※公演中止
23	水木洋子事業	通年	各施設	※顕彰事業は中止

イ 共催事業

広く市民文化の向上に資するため、主催に準じるものと当財団が認めるもの

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	大黒摩季 LIVE TOUR 2020	5月6日	文化会館 大ホール	※公演中止
2	宝塚歌劇 雪組公演	5月9日 ～10日	文化会館 大ホール	※公演中止
3	それいけ！アンパン マンミュージカル	5月17日	文化会館 大ホール	※公演中止
4	「おかあさんといっ しょ」ガラピコぷ～ がやってきた	6月13日	文化会館 大ホール	※公演中止

No.	事業名	公演日	場所	内容
5	コントラバスアンサンブルの夕べ	7月18日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
6	恐竜どうぶつ園 2020	7月19日	文化会館 大ホール	※公演中止
7	クリス・ハート全国 ツアー2020	8月21日	文化会館 大ホール	クリス・ハートコンサート ※4月から延期
8	特撰東西落語名人会	9月10日	文化会館 大ホール	三遊亭小遊三、桂文珍ほか ※6月から延期
9	ベートーヴェン生誕 250年記念第九演奏 会 in 市川	9月12日	文化会館 大ホール	※公演中止
10	いちかわ市民ミュー ジカル第10回記念 公演	9月20日 ～21日	文化会館 大ホール	※公演中止
11	葉加瀬太郎コンサート ツアー2020	9月26日	文化会館 大ホール	葉加瀬太郎コンサート
12	マリア・カラス 伝説のオペラ座ライ ブ」特別上映会	9月26日	文化会館 小ホール	マリア・カラス オペラ座 ライブの映画
13	だいすけお兄さんの 世界迷作劇場パート 4	9月27日	文化会館 大ホール	※公演中止

ウ 受託事業

市川市等から事業実施への協力を依頼されたもの

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	東山魁夷記念館 コンサート	8月28日	東山魁夷記 念館	※公演中止
2	平和寄席	11月15日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
3	アイ・リンク展望施 設ミニコンサート	年6回	アイ・リン クタウン展 望施設	※公演中止
4	ICHIKAWA ART CITY 実行委員会	—	—	審査補助業務

エ 後援事業

公演内容に賛同し、当財団が支援するに相応しいと判断するもの

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	本八幡子どもミュージカル「なんなんと うに雪が降る」	5月5日	文化会館 小ホール	※公演中止
2	しまじろう コンサート	8月1日 ～2日	文化会館 大ホール	※公演中止
3	歌って健康！ 歌声コンサート	8月20日	文化会館 小ホール	※4月から延期 ※公演中止
4	第30回市川市手工芸 公募展	9月15日 ～20日	文化会館 展示室	※展示会中止
5	市川シニアアンサン ブル第5回定期演奏 会	9月24日	文化会館 小ホール	※5月から延期 ※公演中止
6	山口雄理サクソフォ ンリサイタル	9月28日	文化会館 小ホール	※4月から延期 ※公演中止
7	吉里吉里忌 2020	11月15日	山形県 川西町	井上ひさし顕彰事業 ※4月から延期
8	第16回市川フォトフ ェスティバル 2020	① 10月28日 ～11月11日 ② 3月13日 ～4月2日	① アイ・リ ンクタウ ン展望施 設 45 階 ② 道の駅い ちかわ	市川写真家協会主催 一般公募による写真 展
9	第24回全国水声書展	2月10日 ～12日	タワーホール 船堀	水声会による書展
10	第11回中山おひなま つり	2月20日 ～3月3日	中山文化村	中山まちづくり協議 会主催によるおひな まつり展示

(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供

(市川市からの補助による事業)

コロナ禍での市川市文化会館大ホール空き日を利用して、市民に大ホールのピアノの演奏機会を提供した。

文化芸術活動の市民協働として、音楽と美術の「サポーター事業」を行った。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	大ホールでピアノを弾 いてみませんか	7月～8月	文化会館 大ホール	大ホールのピアノ体験

No.	事業名	公演日	場所	内容
2	市川こどもアートクラブ 2020	8月22日 ～23日	芳澤ガーデンギャラリー	小中学生対象のワークショップ
3	千葉交響楽団鑑賞会	9月28日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
4	中山忠彦 デッサン教室	11月7日 ～8日	芳澤ガーデンギャラリー	中山忠彦によるデッサン教室
5	木内クリスマスワークショップ	12月6日	木内ギャラリー	子ども向けワークショップ
6	くるみ割り人形の世界をぼうけんしよう	12月12日	行徳公会堂 ホール	子ども向けワークショップ
7	いちかわニューイヤーフェスティバル	1月24日	行徳公会堂 ホール	※公演中止
8	芸術映画鑑賞会	—	行徳公会堂 ホール	※上映中止
9	芸術講座 音楽・美術	年3回	行徳公会堂 ホール	※公演中止
10	市川ゆかりの作家展	年2回	木内ギャラリー	市内在住アーティスト作品展示 ※1回は中止
11	地域連携事業	年2回	木内ギャラリー	千葉商科大学及び和洋女子大学と連携事業 ※中止
12	サポーター事業 (音楽)	通年	文化会館	演奏会等を市民文化サポーターが企画から本番まで担当
13	サポーター事業 (美術)	通年	文化会館	美術展等を市民文化サポーターが企画から展示まで担当
14	市川よみっこ運動事業	通年	市内施設	地域運動と社会貢献 ※読書運動は中止
15	ボランティア事業	通年	各施設	市民ボランティアが財団主催事業に協力
16	中山文化村事業	通年	中山文化村	中山地区活性化事業、季節に因むイベント等

(4) すぐれた文化芸術活動の顕彰及び担い手の育成

(市川市からの補助金による事業)

文化芸術の担い手の育成としては、33回目となる「新人演奏家コンクール」を開催した。コンクールの受賞者には、さまざまな室内楽編成によ

り、市内各所での演奏を依頼し、その公演として「午後のクラシック」や「てこな森 木内邸音楽会」「ママも楽しい0歳からコンサート」などを行った。

また、文化芸術に触れる機会を提供することを目的に、外部施設（市内保育園等）に赴き「サテライト事業」を実施した。

市内で活躍するアーティストの活動機会を提供する「アーティストバンク事業」の立ち上げを行った。

市川市と協働で市役所第1庁舎2階にピアノ（ベーゼンドルファー社製）を設置し、幅広く多くの方に演奏機会の提供を目的とする「新庁舎ピアノ事業」を行った。

No.	事業名	公演日	場所	内容
1	第8回いちかわ 未来の画家 コンクール	12月15日 ～1月13日	芳澤ガーデン ギャラリー	※展示会中止
2	午後のクラシック	年4回	文化会館 他	新人演奏家コンクール入 賞者による室内楽コンサ ート ※3月公演は中止
3	てこな森 木内邸音楽会	年6回	木内ギャラ リー	新人演奏家コンクール入 賞者による室内楽コンサ ート ※5月、1月、3月公演は中 止
4	家族の週間ファミリ ーコンサート	11月	行徳公会堂 ホール	※公演中止
5	ママも楽しい0歳か らコンサート	年7回	文化会館 他	親も赤ちゃんも楽しめる コンサート ※4月、6月、1月、2月公 演は中止
6	芳澤こども音楽会	年2回	芳澤ガーデン ギャラリー	親も赤ちゃんも楽しめる コンサート ※4月公演は中止
7	新人演奏家事業	通年	文化会館	若手演奏家発掘のために コンクールを実施

No.	事業名	公演日	場所	内容
8	サテライト事業 コンサート (社会包摂)	年15回	市内施設	市内施設等でのコンサート、社会包摂 ※10公演中止
9	アーティストバンク 事業	通年	文化会館	市内で活躍するアーティストの活動機会を提供
10	新庁舎ピアノ事業	通年	市役所第1 庁舎2階 市民活動スペース	ベーゼンドルファー社製 ピアノの演奏機会を提供
11	芸術文化奨励賞事業	通年	文化会館	※受賞記念演奏会は次年度に延期
12	井上ひさし顕彰事業	通年	資料展示室 ほか	井上ひさし資料室展示 ※講演会は中止

2 収益その他事業

当財団の収益事業としては「物品販売事業」があり、その他事業には「公益目的事業以外の施設貸与」と「友の会事業」がある。これらは公益認定上「収益事業」として一括して扱われるため、ここでも同様の扱いとする。

(1) 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売

管理する施設での、外部主催による公演のチケットの販売、施設利用者のための自動販売機による飲料、パン、菓子などの販売、展示関連グッズ販売などを行った。

(2) 公益目的事業以外への施設の貸与

当財団が管理する施設は、文化芸術の振興にかかる使用のほか、それぞれの設置管理条例に基づき、様々な活動に供されている。また、条例の範囲であれば企業等の活動にも利用できる。これらの利用に施設を貸し出すことは、当財団の公益目的事業とは捉えられないもので、これらは「その

他事業」としている。

また、文化会館の駐車場の管理も利用者の目的を特定できないので、これも同様に「その他事業」としている。

(3) 友の会事業

当財団は友の会制度を設けている。会員は公演について早期情報提供、チケットの先行予約、割引が受けられることで、当財団事業への興味や集客をアップさせることを目的としている。

友の会会員には、以下の2種類がある。

①スタンダード会員（イベントガイド他を郵送・年会費2,000円）

②WEB会員（イベントガイド他を必要としない・年会費1,500円）

なお、文化会館の大規模改修による閉館中に会員数減が予想されるため、令和元年10月以降の更新の会員から期限の延長を実施している。

令和2年度末の会員数は1,387人（令和元年度末は1,899人）となっている。

3 法人運営

評議員会 定時評議員会開催 1回

臨時評議員会開催 1回

（うち1回は定款第19条に規定する「決議の省略」による）

理事会 理事会の開催 4回

（うち3回は定款第33条に規定する「決議の省略」による）

令和2年度事業報告附属明細書について

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月28日

公益財団法人市川市文化振興財団
理 事 長 呉 靖 子

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,556,560	150,444,499	△ 136,887,939
貯蔵品	3,975	8,308	△ 4,333
前払金	746,725	1,190,083	△ 443,358
未収金	42,355,124	4,175,230	38,179,894
流動資産合計	56,662,384	155,818,120	△ 99,155,736
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	163,815,906	177,310,935	△ 13,495,029
著作権収入積立資産	4,444,141	3,841,566	602,575
周年記念事業積立資産	1,000,000	5,000,000	△ 4,000,000
文化会館仮事務所維持費積立資産	6,600,000	0	6,600,000
リニューアル記念事業等積立資産	13,500,000	30,000,000	△ 16,500,000
特定資産合計	189,360,047	216,152,501	△ 26,792,454
(3) その他固定資産			
建物附属設備	644,599	931,947	△ 287,348
什器備品等	791,831	1,047,476	△ 255,645
リース資産	22,578,312	24,671,124	△ 2,092,812
商標権	50,221	74,326	△ 24,105
敷金・保証金	1,642,000	0	1,642,000
その他固定資産合計	25,706,963	26,724,873	△ 1,017,910
固定資産合計	245,067,010	272,877,374	△ 27,810,364
資産合計	301,729,394	428,695,494	△ 126,966,100
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	43,132,555	95,593,043	△ 52,460,488
未払法人税等	70,000	497,100	△ 427,100
未払消費税等	3,270,700	2,913,000	357,700
前受金	7,312,010	38,840,190	△ 31,528,180
預り金	910,888	5,028,467	△ 4,117,579
リース債務	9,315,792	9,817,452	△ 501,660
賞与引当金	13,155,000	13,739,700	△ 584,700
流動負債合計	77,166,945	166,428,952	△ 89,262,007
2. 固定負債			
リース債務	13,262,520	14,853,672	△ 1,591,152
退職給付引当金	163,815,906	177,310,935	△ 13,495,029
固定負債合計	177,078,426	192,164,607	△ 15,086,181
負債合計	254,245,371	358,593,559	△ 104,348,188
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(25,544,141)	(38,841,566)	(△ 13,297,425)
正味財産合計	47,484,023	70,101,935	△ 22,617,912
負債及び正味財産合計	301,729,394	428,695,494	△ 126,966,100

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[31,586]	[31,500]	[86]
基本財産受取利息	31,586	31,500	86
② 特定財産運用益	[240,127]	[240,225]	[△ 98]
特定財産受取利息	240,127	240,225	△ 98
③ 事業収益	[416,922,885]	[619,459,103]	[△ 202,536,218]
受託事業収益	372,667,030	348,432,660	24,234,370
利用料金収益	21,895,660	178,901,290	△ 157,005,630
入場料等収益	19,382,800	87,026,340	△ 67,643,540
友の会会費収益	952,500	2,905,000	△ 1,952,500
広告料収益	30,000	30,000	0
著作権収益	654,895	773,763	△ 118,868
協賛金収益	1,340,000	1,390,050	△ 50,050
④ 受取補助金等	[5,888,446]	[6,500,000]	[△ 611,554]
公益財団事業補助金収益	5,589,446	6,500,000	△ 910,554
文化芸術振興費補助金収益	299,000	0	299,000
⑤ 雑収益	[1,534,241]	[11,171,091]	[△ 9,636,850]
受取利息	1,638	2,621	△ 983
チケット販売手数料	406,153	4,738,634	△ 4,332,481
物品販売収益	584,107	5,133,462	△ 4,549,355
その他の雑収益	542,343	1,296,374	△ 754,031
経常収益計	424,617,285	637,401,919	△ 212,784,634
(2) 経常費用			
① 事業費	[439,577,874]	[629,302,199]	[△ 189,724,325]
報酬	4,571,244	4,794,311	△ 223,067
給料手当	123,943,944	132,789,314	△ 8,845,370
賃金	20,951,021	24,574,828	△ 3,623,807
福利厚生費	21,634,031	21,878,247	△ 244,216
賞与引当金繰入額	13,023,450	13,602,303	△ 578,853
退職給付費用	10,553,453	9,870,772	682,681
旅費交通費	55,359	502,911	△ 447,552
通信運搬費	6,450,700	7,019,933	△ 569,233
手数料	8,149,658	10,780,424	△ 2,630,766
消耗品費	3,577,875	10,324,500	△ 6,746,625
修繕料	4,015,770	5,815,441	△ 1,799,671
印刷製本費	3,867,241	7,360,917	△ 3,493,676
燃料費	86,312	98,502	△ 12,190
光熱水費	28,110,984	69,401,907	△ 41,290,923

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
広告宣伝費	2,316,480	4,467,820	△ 2,151,340
委託料	153,632,904	269,430,079	△ 115,797,175
賃借料	4,675,314	2,550,876	2,124,438
保険料	711,320	1,015,306	△ 303,986
諸謝金	1,370,100	3,352,600	△ 1,982,500
公租公課	17,164,969	18,514,300	△ 1,349,331
負担金	141,100	144,100	△ 3,000
寄付金	0	290,050	△ 290,050
減価償却費	10,574,645	10,722,758	△ 148,113
② 管理費	[7,401,658]	[7,193,498]	[208,160]
報酬	1,997,776	1,516,999	480,777
給料手当	1,251,959	1,341,306	△ 89,347
賃金	211,626	248,231	△ 36,605
福利厚生費	218,526	220,992	△ 2,466
賞与引当金繰入額	131,550	137,397	△ 5,847
退職給付費用	106,601	99,705	6,896
会議費	9,820	8,760	1,060
交際費	0	22,500	△ 22,500
諸謝金	2,981,000	2,952,200	28,800
減価償却費	492,800	645,408	△ 152,608
経常費用計	446,979,532	636,495,697	△ 189,516,165
当期経常増減額	△ 22,362,247	906,222	△ 23,268,469
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	185,665	0	185,665
経常外費用計	185,665	0	185,665
当期経常外増減額	△ 185,665	0	△ 185,665
税引前当期一般正味財産増減額	△ 22,547,912	906,222	△ 23,454,134
法人税、住民税及び事業税	70,000	497,100	△ 427,100
当期一般正味財産増減額	△ 22,617,912	409,122	△ 23,027,034
一般正味財産期首残高	40,101,935	39,692,813	409,122
一般正味財産期末残高	17,484,023	40,101,935	△ 22,617,912
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	47,484,023	70,101,935	△ 22,617,912

正味財産増減
令和2年4月1日から

科 目	公益目的事業		収益 1 (チケットほか)
	公益 1 (文化振興)	小計	
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益	178,655	178,655	4,803
特定資産受取利息	178,655	178,655	4,803
事業収益	315,518,396	315,518,396	1,961,953
受託事業収益	277,820,329	277,820,329	1,852,475
文化事業受託収益	345,000	345,000	0
公の施設管理受託収益	275,648,220	275,648,220	1,852,475
文化施設業務受託収益	1,827,109	1,827,109	0
利用料金収益	16,290,372	16,290,372	109,478
入場料等収益	19,382,800	19,382,800	0
友の会会費収益	0	0	0
広告料収益	30,000	30,000	0
著作権収益	654,895	654,895	0
協賛金収益	1,340,000	1,340,000	0
受取補助金等	5,888,446	5,888,446	0
公益財団事業補助金収益	5,589,446	5,589,446	0
文化芸術振興費補助金収益	299,000	299,000	0
雑収益	404,721	404,721	993,524
受取利息	1,218	1,218	10
チケット販売手数料	0	0	406,153
物品販売収益	0	0	584,107
その他の雑収益	403,503	403,503	3,254
経常収益計	321,990,218	321,990,218	2,960,280
(2) 経常費用			
事業費	337,087,809	337,087,809	6,528,503
報酬	3,398,977	3,398,977	92,348
給料手当	92,451,600	92,451,600	2,503,918
賃金	15,736,280	15,736,280	423,253
福利厚生費	16,146,113	16,146,113	437,051
賞与引当金繰入額	9,787,320	9,787,320	263,100
退職給付費用	7,931,079	7,931,079	213,201
旅費交通費	41,187	41,187	0
通信運搬費	4,394,393	4,394,393	51,220
手数料	7,175,929	7,175,929	31,715
消耗品費	3,009,776	3,009,776	21,262
修繕料	2,987,733	2,987,733	0
印刷製本費	3,819,199	3,819,199	0
燃料費	64,216	64,216	0

計算書内訳表
令和3年3月31日まで

(単位：円)

収益その他事業			法人会計	合 計
その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
0	0	0	31,586	31,586
0	0	0	31,586	31,586
51,867	2,401	59,071	2,401	240,127
51,867	2,401	59,071	2,401	240,127
92,610,045	2,914,453	97,486,451	3,918,038	416,922,885
87,223,713	1,852,475	90,928,663	3,918,038	372,667,030
0	0	0	0	345,000
87,223,713	1,852,475	90,928,663	3,918,038	370,494,921
0	0	0	0	1,827,109
5,386,332	109,478	5,605,288	0	21,895,660
0	0	0	0	19,382,800
0	952,500	952,500	0	952,500
0	0	0	0	30,000
0	0	0	0	654,895
0	0	0	0	1,340,000
0	0	0	0	5,888,446
0	0	0	0	5,589,446
0	0	0	0	299,000
135,996	0	1,129,520	0	1,534,241
410	0	420	0	1,638
0	0	406,153	0	406,153
0	0	584,107	0	584,107
135,586	0	138,840	0	542,343
92,797,908	2,916,854	98,675,042	3,952,025	424,617,285
92,694,191	3,267,371	102,490,065	0	439,577,874
1,033,744	46,175	1,172,267	0	4,571,244
27,736,467	1,251,959	31,492,344	0	123,943,944
4,579,862	211,626	5,214,741	0	20,951,021
4,832,341	218,526	5,487,918	0	21,634,031
2,841,480	131,550	3,236,130	0	13,023,450
2,302,572	106,601	2,622,374	0	10,553,453
14,172	0	14,172	0	55,359
1,260,023	745,064	2,056,307	0	6,450,700
780,186	161,828	973,729	0	8,149,658
523,039	23,798	568,099	0	3,577,875
1,028,037	0	1,028,037	0	4,015,770
13,798	34,244	48,042	0	3,867,241
22,096	0	22,096	0	86,312

科 目	公益目的事業		収益 1 (チケットほか)
	公益 1 (文化振興)	小計	
光 熱 水 費	20,914,572	20,914,572	281,110
広 告 宣 伝 費	2,206,938	2,206,938	0
委 託 料	120,946,953	120,946,953	1,276,795
賃 借 料	3,570,656	3,570,656	43,151
保 険 料	548,709	548,709	6,352
諸 謝 金	1,362,420	1,362,420	300
公 租 公 課	12,621,245	12,621,245	776,570
負 担 金	104,978	104,978	1,411
寄 付 金	0	0	0
減 価 償 却 費	7,867,536	7,867,536	105,746
管理費	0	0	0
報 酬	0	0	0
給 料 手 当	0	0	0
賃 金	0	0	0
福 利 厚 生 費	0	0	0
賞 与 引 当 金 繰 入 額	0	0	0
退 職 給 付 費 用	0	0	0
会 議 費	0	0	0
交 際 費	0	0	0
諸 謝 金	0	0	0
減 価 償 却 費	0	0	0
経常費用計	337,087,809	337,087,809	6,528,503
当期経常増減額	△ 15,097,591	△ 15,097,591	△ 3,568,223
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	138,134	138,134	1,857
経常外費用計	138,134	138,134	1,857
当期経常外増減額	△ 138,134	△ 138,134	△ 1,857
他会計振替額	0	0	△ 1,500,000
税引前当期一般正味財産増減額	△ 15,235,725	△ 15,235,725	△ 5,070,080
法人税、住民税及び事業税	0	0	35,000
当期一般正味財産増減額	△ 15,235,725	△ 15,235,725	△ 5,105,080
一般正味財産期首残高	—	—	—
一般正味財産期末残高	—	—	—
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	—	—	—
指定正味財産期末残高	—	—	—
III 正味財産期末残高	—	—	—

(単位：円)				
収益その他事業			法人会計	合 計
その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
6,915,302	0	7,196,412	0	28,110,984
109,542	0	109,542	0	2,316,480
31,409,156	0	32,685,951	0	153,632,904
1,061,507	0	1,104,658	0	4,675,314
156,259	0	162,611	0	711,320
7,380	0	7,680	0	1,370,100
3,431,154	336,000	4,543,724	0	17,164,969
34,711	0	36,122	0	141,100
0	0	0	0	0
2,601,363	0	2,707,109	0	10,574,645
0	0	0	7,401,658	7,401,658
0	0	0	1,997,776	1,997,776
0	0	0	1,251,959	1,251,959
0	0	0	211,626	211,626
0	0	0	218,526	218,526
0	0	0	131,550	131,550
0	0	0	106,601	106,601
0	0	0	9,820	9,820
0	0	0	0	0
0	0	0	2,981,000	2,981,000
0	0	0	492,800	492,800
92,694,191	3,267,371	102,490,065	7,401,658	446,979,532
103,717	△ 350,517	△ 3,815,023	△ 3,449,633	△ 22,362,247
0	0	0	0	0
45,674	0	47,531	0	185,665
45,674	0	47,531	0	185,665
△ 45,674	0	△ 47,531	0	△ 185,665
△ 2,500,000	0	△ 4,000,000	4,000,000	0
△ 2,441,957	△ 350,517	△ 7,862,554	550,367	△ 22,547,912
35,000	0	70,000	0	70,000
△ 2,476,957	△ 350,517	△ 7,932,554	550,367	△ 22,617,912
—	—	—	—	40,101,935
—	—	—	—	17,484,023
0	0	0	0	0
—	—	—	—	30,000,000
—	—	—	—	30,000,000
—	—	—	—	47,484,023

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法等による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備 定額法によっている。

什器備品等 定額法によっている。

リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

商標権 定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における要支給額に合理的な見積り調整をした金額によっている。

(5) 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	177,310,935	10,660,054	24,155,083	163,815,906
著作権収入積立資産	3,841,566	654,895	52,320	4,444,141
周年記念事業積立資産	5,000,000	1,000,000	5,000,000	1,000,000
文化会館仮事務所維持費積立資産	0	6,600,000	0	6,600,000
リニューアル記念事業等積立資産	30,000,000	8,500,000	25,000,000	13,500,000
小 計	216,152,501	27,414,949	54,207,403	189,360,047
合 計	246,152,501	27,414,949	54,207,403	219,360,047

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債の対 応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
小 計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	163,815,906	(0)	(0)	(163,815,906)
著作権収入積立資産(注1)	4,444,141	(0)	(4,444,141)	(0)
周年記念事業積立資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
文化会館仮事務所維持費積立資産	6,600,000	(0)	(6,600,000)	(0)
リニューアル記念事業等積立資産	13,500,000	(0)	(13,500,000)	(0)
小 計	189,360,047	(0)	(25,544,141)	(163,815,906)
合 計	219,360,047	(30,000,000)	(25,544,141)	(163,815,906)

(注1) 脚本家水木洋子氏の著作権は、平成16年4月に市川市から無償譲渡を受けた。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,323,750	679,151	644,599
什器備品等	6,392,250	5,600,419	791,831
リース資産	64,546,860	41,968,548	22,578,312
商標権	241,052	190,831	50,221
合 計	72,503,912	48,438,949	24,064,963

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
特定財産（退職給付引当資産）			
第3回千葉銀行期限前償還条項付社債（劣後免除特約付）(注1)	41,000,000	40,994,670	△ 5,330
合 計	41,000,000	40,994,670	△ 5,330

(注1) 証券会社所定の評価用参考価格によっている。満期時には額面価額で償還される。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(補助金)				
公益財団事業補助金(注1)	0	5,589,446	5,589,446	0
文化芸術振興費補助金(注2)	0	299,000	299,000	0
合 計	0	5,888,446	5,888,446	0

(注1) 交付者は市川市である。

(注2) 交付者は文化庁である。

7. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	13,739,700	13,155,000	13,739,700	0	13,155,000
退職給付引当金	177,310,935	10,660,054	24,155,083	0	163,815,906

8. 関連当事者との取引
該当事項はありません。

9. 重要な後発事象
該当事項はありません。

10. リース取引関係
ファイナンス・リース取引
所有権移転外ファイナンス・リース取引
リース資産の内容
その他固定資産…会計システムソフト及び電話設備等である。

附属明細書

- 1. 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表に対する注記2、3に記載をしているので、内容の記載を省略している。
- 2. 引当金の明細
財務諸表に対する注記7に記載をしているので、内容の記載を省略している。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	現金手許有高	運転資金として	934,002
現金	千葉銀行 市川支店	〃	10,322,886
普通預金	千葉銀行 行徳支店	〃	1,060,330
〃	京葉銀行 本八幡支店	〃	8,974
〃	東京〴〵信用金庫 八幡支店	〃	964,385
〃	市川市農業協同組合 中央支店	〃	207,563
〃	ゆうちょ銀行	〃	58,420
貯蔵品	傘 他		3,975
前払金	ポスター・チラシ印刷他		746,725
未収金	入場料等収益他		42,355,124
流動資産合計			56,662,384
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	市川市農業協同組合 中央支店	法人会計保有財産であり、運用益を法人会計の財源として使用	30,000,000
定期預金			30,000,000
基本財産合計			
(2) 特定資産			
退職給付引当資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	職員の退職金支払準備	32,815,906
定期預金	東京〴〵信用金庫 八幡支店	〃	45,000,000
〃	市川市農業協同組合 中央支店	〃	45,000,000
投資有価証券	第3回千葉銀行期限前償還条項付社債（劣後免除特約付）	〃	41,000,000
			163,815,906
著作権収入積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	水木洋子事業支払準備	4,444,141
周年記念事業積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	財団40周年記念事業支払準備	1,000,000
文化会館仮事務所維持費積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	文化会館仮事務所維持費支払準備	6,600,000
リニューアル記念事業等積立資産			
普通預金	千葉銀行 市川支店	リニューアル記念事業等支払準備	13,500,000
特定資産合計			189,360,047
(3) その他固定資産			
建物附属設備	ガス漏れ警報設備他	公益目的保有財産80.9%	644,599
什器備品等	パソコン一式他	〃	791,831
リース資産	電話設備リース他	公益目的保有財産72.1%	22,578,312
商標権	公益財団キャラクター	公益目的保有財産80.9%	50,221
敷金・保証金	仮事務所		1,642,000
その他の固定資産合計			25,706,963
固定資産合計			245,067,010
資産合計			301,729,394
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金		委託料未払分他	43,132,555
未払法人税等			70,000
未払消費税等			3,270,700
前受金		利用料金収益他	7,312,010
預り金		チケット受託販売未精算分他	910,888
リース債務		リース料未払金(1年内支払予定)	9,315,792
賞与引当金		職員の賞与支払準備	13,155,000
流動負債合計			77,166,945
2. 固定負債			
リース債務		リース料未払金	13,262,520
退職給付引当金		職員の退職金支払準備	163,815,906
固定負債合計			177,078,426
負債合計			254,245,371
正味財産			47,484,023

令和3年5月7日

公益財団法人市川市文化振興財団

理事長 吳 靖 子 様

監事 佐藤 栄 作 ⑩

監事 小 川 隆 啓 ⑩

監 査 報 告 書

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1)事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

公益財団法人 市川市文化振興財団

令和３年度 事業計画

初めに、公益財団法人市川市文化振興財団は、市民の文化芸術の普及及び向上のための事業を行うとともに、市民の文化芸術活動を支援し、もって地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、関連施設の管理運営、文化芸術の鑑賞機会や体験機会の提供、優れた人材や活動の顕彰及び担い手の育成等の事業に取り組み、市内全域の文化振興の向上に努めるとともに、様々な活動を通して文化施設の観客増員を目指す。

新年度事業の概要

本市の文化の中核を成す文化会館が大規模改修工事のため令和３年度末まで休館するが、当財団は、指定管理施設である行徳公会堂や芳澤ガーデンギャラリーなどをこれまで以上に活用し、さらに市直営管理施設である八幡市民会館、文学ミュージアムのグリーンスタジオなどを積極的に利用し、さらに事業を充実させる。その他に市内の民間施設も利用し、多彩な事業展開で、市内の文化振興に努めていく。

行徳公会堂では、クラシックの枠を超えたアンサンブル、文化庁の補助金を活用したベテラン女優による演劇、そして国内外で高い評価を受けている村治佳織、奏一姉弟によるコンサートなど、市民が注目する公演を実施する。

また、市川出身の海宝直人のコンサートや、定番で完売になる「行徳名人会」も実施する。

芳澤ガーデンギャラリーでは、宮沢賢治の作品に、現代の人気作家が新たな命を吹き込んだ「宮沢賢治 絵本の原画展」を実施する。

八幡市民会館や文学ミュージアムのグリーンスタジオを借りて、「室内楽シリーズコンサート」「やわた寄席」そして、「ママも楽しい０歳コンサート」などを実施する。

文化会館の工事期間中は、文化施設の外に出向くサテライト事業（アウトリ

一斉活動)に積極的に取り組むために、市内全域の保育園・幼稚園に呼びかけ、月に数回、希望する園に出向きコンサートを実施する。また、養護施設・小学校などにも働きかけを行い、芸術と直接触れ合えるように出前コンサートを行っていく。

また、文化会館で利用されていた希少価値の高いベーゼンドルファー社製のフルコンサートピアノを市役所第1庁舎に設置し、希望者の市民などに演奏の機会を提供する。

さらに、市川市にゆかりのあるアーティストの支援事業として、登録希望者を募り、当財団公式Webサイトにイベント主催者などが、直接出演依頼できるアーティストバンクを展開し、アーティストの支援を行う。

そして、当財団公式Webサイト上でアーティスト活動の動画配信を積極的に行い、当財団の事業活動への興味と理解に努める。

その他には、施設利用者の利便性向上のため、施設予約システムの電子マネー対応や電子チケットの導入を検討し、電子化をより一層進める。

文化会館のリニューアルオープンの事業広報活動と記念事業開催に向けた準備を積極的に行う。

引き続き、全国公立文化施設協会の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守し、施設利用者への安全配慮に努める。

公益法人の認定条件である公益目的事業比率（公益認定要件は50%以上）は、令和3年度予算では、81.4%となる。

また、公益目的事業の収支相償も満たすものと見込んでおり、当財団は制度に基づく公益財団としての本来の姿を維持し、社会的職責も十分に果たしているものと考えている。

新年度事業計画

1 公益目的事業（「地域の文化芸術振興を図る事業」）

（1）文化芸術活動に資する施設の管理運営

現在指定管理者として管理している4施設とも指定管理期間は平成31

年４月１日から５年間となっている。各施設の開館見込み日数は以下のとおりである。（施設名の「市川市」は省略）

文化会館	大規模改修工事中
行徳公会堂	開館日数　３３５日
芳澤ガーデンギャラリー	開館日数　３０６日
木内ギャラリー	開館日数　３０６日

以上の指定管理施設の他に、市川市が所有する文化施設である清華園、郭沫若記念館の管理業務を受託している。

これらの管理施設については、利用者の一層の安全性、利便性、快適性の向上を図ると共に、施設の整備、設備の点検などを行い、必要に応じた改善を行っていく。

（２）文化芸術の鑑賞の機会の提供

ア　財団主催事業

市民が地元で楽しめる本格的な公演事業の実施を目指していく。

指定管理者として管理している施設及び市内の施設を活用し、それぞれの施設の特質や地域性、周辺環境などを生かした事業を企画し実施する。

行徳公会堂では、文化庁の補助金を活用した柴田理恵、岡本麗二人のベテラン女優による「演劇　狸の里帰り」や、恒例となっている「行徳名人会」などの公演を、また市川市出身で日本ミュージカルの至宝である「海宝直人コンサート」や国内外で高い評価を受けている実力派姉弟の「村治佳織＆奏一ギターコンサート」、そしてクラシックの枠を超えた「硬派弦楽アンサンブル　石田組」「藤巻亮太コンサート」といった人気公演の招聘に努めていく。

芳澤ガーデンギャラリーでは、宮沢賢治の作品に、現代の人気作家がそれぞれの感性で宮沢賢治のメッセージを解釈し、新たな命を吹き込んだ「宮沢賢治　絵本の原画展」を実施する。

No.	事業名	公演日	場所
1	硬派弦楽アンサンブル 「石田組」	5月23日	行徳公会堂ホール
2	演劇「狸の里帰り」	6月5日	行徳公会堂ホール
3	子ども向け映画	8月予定	行徳公会堂ホール
4	藤巻亮太コンサート	10月28日	行徳公会堂ホール
5	村治佳織 & 奏一 ギターコンサート	11月6日	行徳公会堂ホール
6	行徳名人会	3月18日	行徳公会堂ホール
7	海宝直人コンサート	未定	行徳公会堂ホール
8	ポピュラーコンサート	未定	行徳公会堂ホール
9	クラシックコンサート	未定	行徳公会堂ホール
10	おやこ寄席	8月予定	行徳公会堂大会議室
11	宮沢賢治 絵本の原画展	9月17日～ 10月31日	芳澤ガーデンギャラリー
12	小島貞二記念 寄席清華亭	年4回	中山文化村清華園
13	室内楽シリーズ vol.1 木管五重奏 & ピアノ	4月4日	全日警ホール
14	室内楽シリーズ vol.2 弦楽三重奏	6月13日	全日警ホール
15	やわた寄席	年2回	全日警ホール
16	水木洋子事業	通年	市内各施設

イ 共催事業

広く市民文化の向上に資するため、主催に準じるものと当財団が認めるもの。

No.	事業名	公演日	場所
1	未定		

ウ 受託事業

市川市や文化団体等から事業実施への協力を依頼されるもの。

No.	事業名	公演日	場所
1	平和寄席	10月10日	行徳公会堂ホール
2	アイ・リンクスカイコンサート	年6回	アイ・リンクタウン 展望施設
3	東山魁夷記念館コンサート	年2回	東山魁夷記念館
4	市川の文化人展	2月～3月	芳澤ガーデンギャラリー

エ 後援事業

公演内容に賛同し、当財団が支援するに相応しいと判断するもの。

No.	事業名	公演日	場所
1	ミュージカル 「なんなんとうに雪がふる」	4月2日	外部 (タワーホール船堀)
2	吉里吉里忌 2021	4月10日 ～11日	外部 (山形県川西町)

(3) 文化芸術に関する講座等の開催及び体験の機会の提供

「芸術講座（音楽・美術）」「中山忠彦 デッサン教室」、「芸術映画鑑賞会」などを開催する。

文化芸術活動の市民協働として、サポーター事業を実施している。講座で研修を受けた市民の方々が、市川市より市民文化サポーターとして認証され、美術と音楽の部門で企画から実施まで関わる事業で、今年度は新規サポーターの募集及び養成講座を実施する予定。

また中山地区の活性化に寄与するために「中山文化村実行委員会」を開催し、周辺住民の方々と中山地区の活性化に努めていく。

さらに市役所第1庁舎2階に文化会館所蔵のピアノ（ベーゼンドルファー社製）を設置して希望者に弾いてもらう、いわゆる街角ピアノを実施している。これは、希少なピアノを弾いてもらう体験を提供することはもとより、音楽を通じて人と人とのつながりを生み出すことを目的としている。

No.	事業名	公演日	場所
1	芸術映画鑑賞会	未定	行徳公会堂ホール
2	伝統芸能公演	未定	行徳公会堂ホール
3	芸術講座（音楽・美術）	未定	行徳公会堂ホール
4	芳澤こどもアートクラブ 2021	8月 予定	芳澤ガーデンギャラリー
5	中山忠彦 デッサン教室	11月 予定	芳澤ガーデンギャラリー
6	木内クリスマス ワークショップ	12月 予定	木内ギャラリー
7	市川ゆかりの作家展	年2回	木内ギャラリー
8	地域連携事業	年4回	木内ギャラリー
9	中山文化村事業	通年	中山文化村
10	市川よみっこ運動事業	通年	市内施設
11	市民文化サポーター事業 （音楽）	通年	行徳公会堂他
12	市民文化サポーター事業 （美術）	通年	芳澤ガーデンギャラリー 他
13	市役所ピアノ演奏事業	通年	市役所第1庁舎
14	ボランティア事業	通年	各施設

（４）すぐれた文化芸術活動の顕彰及び担い手の育成

担い手の育成としては、美術では今年度で8回目となる「いちかわ未来

の画家コンクール」を、音楽では34回目となる「新人演奏家コンクール」や、5回目となる「即興オーディション」などの「新人演奏家事業」を実施する。音楽の受賞者にはさまざまな室内楽編成により、市内各所での演奏を依頼している。新人演奏家が出演する公演としては「午後のクラシック」「てこな森 木内邸音楽会」「ママも楽しい0歳からコンサート」の他、市内小学校や幼稚園、保育園などに出向く「サテライト事業コンサート」などがある。

また、市川市にゆかりのあるアーティストの活動機会の拡充及び市民が文化芸術に触れる環境づくりを目的として、「アーティストバンク事業」を実施している。当財団公式Webサイトを介してアーティストとイベント主催者の橋渡しを目的としている。

No.	事業名	公演日	場所
1	新人演奏家事業 (コンクール・演奏会・即興)	通年	行徳公会堂他
2	午後のクラシック	年4回	行徳公会堂ホール、 グリーンスタジオ
3	ママも楽しい0歳から コンサート	年5回	行徳公会堂ホール、 グリーンスタジオ
4	家族の週間 ファミリーコンサート	11月 予定	行徳公会堂ホール
5	いしかわ未来の画家 コンクール	12月 予定	芳澤ガーデンギャラリー
6	芳澤こども音楽会	年2回	芳澤ガーデンギャラリー
7	てこな森 木内邸音楽会	年6回	木内ギャラリー
8	サテライト事業コンサート (社会包摂)	年15回	市内各施設 (小学校、 幼稚園、保育園他)
9	アーティストバンク事業	通年	

No.	事業名	公演日	場所
10	芸術文化奨励賞事業	通年	

2 収益事業

管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売

管理する施設での、外部主催による公演のチケットの販売、施設利用者のための自動販売機による飲料や傘などの販売、展示関連グッズ販売などを行う。

3 その他事業

(1) 公益目的事業以外への施設の貸与

当財団が管理する施設は、文化芸術の振興にかかる使用のほか、それぞれの設置管理条例に基づき、様々な活動に供されている。また、条例の範囲であれば企業等の活動にも利用が可能である。

(2) 友の会事業

当財団は友の会制度を設け、会員になることで、事前予約やチケットの割引などのメリットがある。当財団への興味、集客をアップさせることにより文化芸術活動を身近に感じることができることを目的とした事業である。

友の会会員には2種類がある。

①イベントガイドなど公演情報を郵送で受け取ることができる、窓口入会のスタンダード会員は年額2,000円。

②公演情報の郵送を必要としないWEB会員は年額1,500円。会員サービス向上と増員を目指すため一部のコンサートで友の会チケット割引を通常より多くする。

令和 3 年度収支予算書（正味財産増減計算書）

令和 3 年 4 月 1 日から 令和 4 年 3 月 3 1 日まで

（ 単位 円 ）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[45,000]	[45,000]	[0]
基本財産受取利息	45,000	45,000	0
② 特定資産運用益	[73,000]	[150,000]	[▲ 77,000]
特定資産受取利息	73,000	150,000	▲ 77,000
③ 事業収益	[368,278,000]	[556,417,000]	[▲ 188,139,000]
受託事業収益	320,854,000	340,710,000	▲ 19,856,000
利用料金収益	23,257,000	106,850,000	▲ 83,593,000
入場料等収益	23,216,000	106,881,000	▲ 83,665,000
友の会会費収益	150,000	975,000	▲ 825,000
広告料収益	1,000	1,000	0
著作権収益	800,000	1,000,000	▲ 200,000
④ 受取補助金等	[6,500,000]	[6,500,000]	[0]
公益財団事業補助金収益	6,500,000	6,500,000	0
⑤ 特定費用準備資金取崩収入	[8,500,000]	[10,000,000]	[▲ 1,500,000]
財団 3 5 周年記念事業積立資産取崩収益	0	5,000,000	▲ 5,000,000
改修工事期間事業積立資産取崩収益	0	5,000,000	▲ 5,000,000
リニューアル事業等取崩収入	8,500,000	0	8,500,000
⑤ 受取寄付金	[300,000]	[0]	[300,000]
受取寄付金	300,000	0	300,000
⑥ 雑収益	[2,015,000]	[6,291,000]	[▲ 4,276,000]
受取利息	10,000	10,000	0
チケット販売手数料	200,000	2,884,000	▲ 2,684,000
物品販売収益	1,797,000	2,797,000	▲ 1,000,000
その他の雑収益	8,000	600,000	▲ 592,000
経常収益計	385,711,000	579,403,000	▲ 193,692,000
(2) 経常費用			
① 事業費	[377,720,600]	[569,454,902]	[▲ 191,734,302]
報酬	5,200,000	5,370,192	▲ 170,192
給料手当	137,586,240	151,483,860	▲ 13,897,620
賃金	18,228,870	22,521,510	▲ 4,292,640
福利厚生費	24,775,740	25,169,760	▲ 394,020
退職給付費用	9,924,750	10,040,580	▲ 115,830
旅費交通費	314,000	274,000	40,000
通信運搬費	3,999,000	5,966,000	▲ 1,967,000

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
手数料	5,398,000	11,064,000	▲ 5,666,000
消耗品費	8,208,000	8,406,000	▲ 198,000
修繕料	1,551,000	5,884,000	▲ 4,333,000
印刷製本費	4,598,000	6,240,000	▲ 1,642,000
燃料費	102,000	111,000	▲ 9,000
光熱水費	9,789,000	35,177,000	▲ 25,388,000
広告宣伝費	2,962,000	6,312,000	▲ 3,350,000
委託料	104,427,000	238,036,000	▲ 133,609,000
賃借料	6,715,000	5,011,000	1,704,000
保険料	481,000	1,024,000	▲ 543,000
諸謝金	1,670,000	2,350,000	▲ 680,000
公租公課	19,815,000	21,264,000	▲ 1,449,000
負担金	171,000	185,000	▲ 14,000
減価償却費	11,805,000	7,565,000	4,240,000
② 管理費	[7,490,400]	[9,448,098]	[▲ 1,957,698]
報酬	2,065,000	2,103,808	▲ 38,808
給料手当	1,389,760	1,530,140	▲ 140,380
賃金	184,130	227,490	▲ 43,360
福利厚生費	250,260	254,240	▲ 3,980
退職給付費用	100,250	101,420	▲ 1,170
会議費	20,000	50,000	▲ 30,000
交際費	0	200,000	▲ 200,000
諸謝金	2,981,000	2,981,000	0
公租公課	500,000	2,000,000	▲ 1,500,000
経常費用計	385,211,000	578,903,000	▲ 193,692,000
当期経常増減額	500,000	500,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	500,000	500,000	0
一般正味財産期首残高 ※ 1	40,192,813	39,692,813	500,000
一般正味財産期末残高	40,692,813	40,192,813	500,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	70,692,813	70,192,813	500,000

※ 1 決算確定により一般正味財産期首残高は以下の数値になります。

一般正味財産期首残高 17,484,023円

令和3年度収支予算書内訳表

令和3年4月1日から

科 目	公益目的事業		収益 1 (チケットほか)
	公益 1 (文化振興)	小計	
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
基本財産受取利息	0	0	0
特定資産運用益	58,911	58,911	1,460
特定資産受取利息	58,911	58,911	1,460
事業収益	302,860,418	302,860,418	1,690,870
受託事業収益	260,075,019	260,075,019	1,574,585
文化事業受託収益	3,350,000	3,350,000	0
公の施設管理受託収益	254,138,019	254,138,019	1,574,585
文化施設業務受託収益	2,587,000	2,587,000	0
入場料等収益	23,216,000	23,216,000	0
利用料金収益	18,768,399	18,768,399	116,285
友の会会費収益	0	0	0
広告料収益	1,000	1,000	0
著作権収益	800,000	800,000	0
受取補助金等	6,500,000	6,500,000	0
公益財団事業補助金収益	6,500,000	6,500,000	0
特定費用準備資金取崩収入	8,500,000	8,500,000	0
リニューアル事業等取崩収入	8,500,000	8,500,000	0
受取寄付金	300,000	300,000	0
受取寄付金	300,000	300,000	0
雑収益	14,526	14,526	1,997,108
受取利息	8,070	8,070	60
チケット販売手数料	0	0	200,000
物品販売収益	0	0	1,797,000
その他の雑収益	6,456	6,456	48
経常収益計	318,233,855	318,233,855	3,689,438
(2) 経常費用			
事業費	313,603,998	313,603,998	5,337,740
報酬	4,227,600	4,227,600	104,000
給料手当	112,014,656	112,014,656	2,779,520
賃金	14,840,878	14,840,878	368,260
福利厚生費	20,170,956	20,170,956	500,520
退職給付費	8,080,150	8,080,150	200,500
旅費交通費	253,084	253,084	0
通信運搬費	3,133,490	3,133,490	29,150
手数料	4,779,468	4,779,468	31,780

(正味財産増減計算書内訳表)

令和4年3月31日まで

(単位 円)

収益その他事業			法人会計	合 計
その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
0	0	0	45,000	45,000
0	0	0	45,000	45,000
11,169	730	13,359	730	73,000
11,169	730	13,359	730	73,000
61,885,842	1,840,870	65,417,582	0	368,278,000
57,629,811	1,574,585	60,778,981	0	320,854,000
0	0	0	0	3,350,000
57,629,811	1,574,585	60,778,981	0	314,917,000
0	0	0	0	2,587,000
0	0	0	0	23,216,000
4,256,031	116,285	4,488,601	0	23,257,000
0	150,000	150,000	0	150,000
0	0	0	0	1,000
0	0	0	0	800,000
0	0	0	0	6,500,000
0	0	0	0	6,500,000
0	0	0	0	8,500,000
0	0	0	0	8,500,000
0	0	0	0	300,000
0	0	0	0	300,000
3,366	0	2,000,474	0	2,015,000
1,870	0	1,930	0	10,000
0	0	200,000	0	200,000
0	0	1,797,000	0	1,797,000
1,496	0	1,544	0	8,000
61,900,377	1,841,600	67,431,415	45,730	385,711,000
56,400,462	2,378,400	64,116,602	0	377,720,600
816,400	52,000	972,400	0	5,200,000
21,402,304	1,389,760	25,571,584	0	137,586,240
2,835,602	184,130	3,387,992	0	18,228,870
3,854,004	250,260	4,604,784	0	24,775,740
1,543,850	100,250	1,844,600	0	9,924,750
60,916	0	60,916	0	314,000
536,360	300,000	865,510	0	3,999,000
584,752	2,000	618,532	0	5,398,000

科 目	公益目的事業		収益 1 (チケットほか)
	公益 1 (文化振興)	小計	
消 耗 品 費	6,938,340	6,938,340	63,900
修 繕 費	1,250,106	1,250,106	0
印 刷 製 本 費	4,469,800	4,469,800	0
燃 料 費	82,212	82,212	0
光 熱 水 費	7,889,934	7,889,934	97,890
広 告 宣 伝 費	2,936,392	2,936,392	0
委 託 料	89,295,970	89,295,970	779,950
賃 借 料	5,532,570	5,532,570	60,950
保 険 料	398,162	398,162	4,270
諸 謝 金	1,670,000	1,670,000	0
公 租 公 課	15,987,574	15,987,574	197,290
負 担 金	137,826	137,826	1,710
減 価 償 却 費	9,514,830	9,514,830	118,050
管理費	0	0	0
報 酬	0	0	0
給 料 手 当	0	0	0
賃 金	0	0	0
福 利 厚 生 費	0	0	0
退 職 給 付 費	0	0	0
会 議 費	0	0	0
交 際 費	0	0	0
諸 謝 金	0	0	0
公 租 公 課	0	0	0
経常費用計	313,603,998	313,603,998	5,337,740
当期経常増減額	4,629,857	4,629,857	▲ 1,648,302
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	4,629,857	4,629,857	▲ 1,648,302
一般正味財産期首残高	—	—	—
一般正味財産期末残高	4,629,857	4,629,857	▲ 1,648,302
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,629,857	4,629,857	▲ 1,648,302

(単位 円)

収益その他事業			法人会計	合 計
その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
1,175,760	30,000	1,269,660	0	8,208,000
300,894	0	300,894	0	1,551,000
58,200	70,000	128,200	0	4,598,000
19,788	0	19,788	0	102,000
1,801,176	0	1,899,066	0	9,789,000
25,608	0	25,608	0	2,962,000
14,351,080	0	15,131,030	0	104,427,000
1,121,480	0	1,182,430	0	6,715,000
78,568	0	82,838	0	481,000
0	0	0	0	1,670,000
3,630,136	0	3,827,426	0	19,815,000
31,464	0	33,174	0	171,000
2,172,120	0	2,290,170	0	11,805,000
0	0	0	7,490,400	7,490,400
0	0	0	2,065,000	2,065,000
0	0	0	1,389,760	1,389,760
0	0	0	184,130	184,130
0	0	0	250,260	250,260
0	0	0	100,250	100,250
0	0	0	20,000	20,000
0	0	0	0	0
0	0	0	2,981,000	2,981,000
0	0	0	500,000	500,000
56,400,462	2,378,400	64,116,602	7,490,400	385,211,000
5,499,915	▲ 536,800	3,314,813	▲ 7,444,670	500,000
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
5,499,915	▲ 536,800	3,314,813	▲ 7,444,670	500,000
—	—	—	—	40,192,813
5,499,915	▲ 536,800	3,314,813	▲ 7,444,670	40,692,813
0	0	0	0	0
0	0	0	30,000,000	30,000,000
0	0	0	30,000,000	30,000,000
5,499,915	▲ 536,800	3,314,813	22,555,330	70,692,813